

本科3年

日本語2

担当教員 メロス言語学院

受講アトリエ【502】 修得単位数：1単位

2023/10/05(木)-2023/11/30(木)

13:30-16:30

授業内容

前半90分、後半20分=映像教材を見て、語彙の聞き取り+ディスカッション。

後半70分=

(1)会話表現+ロールプレイ(15分)

(2)1分間スピーチ(15分)

(3)Show & Tell(40分)

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	指導	AM	指導	PM
1	10月5日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
2	10月12日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
3	10月19日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
4	10月26日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
5	11月2日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
6	11月9日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
7	11月16日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
8	11月30日	木		実技カリキュラム	○	日本語2

学習目標

目上に対する日本語表現とカジュアルな日本語表現の向上を目標として挙げます。

予習・準備物

筆記用具、前回授業で配ったプリント用紙

注意事項

予習復習を徹底すること。

評価方法

授業態度による採点

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

日本美術史B

担当教員 北 進一

受講アトリエ【602】 修得単位：1単位

2023/10/06(金)-2024/02/09(金)

9：20-10：50

授業内容

最初に日本絵画の黄金時代とされる桃山時代の絵画、特に狩野永徳と長谷川等伯の絵画などから始まり、俵屋宗達や尾形光琳の琳派絵画など江戸時代の絵画へ展開してゆく過程を探究する。その後、池大雅や与謝蕪村などの文人画、円山応挙などの写実派、伊藤若冲などの奇想派や浮世絵師の絵画を取り上げ、江戸絵画の本質を探る。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月6日	金	○	リアルタイム授業：狩野永徳の絵画		実技カリキュラム	
2	10月13日	金	○	リアルタイム授業：狩野永徳の絵画		実技カリキュラム	
3	10月20日	金	○	リアルタイム授業：長谷川等伯の絵画		実技カリキュラム	
4	10月27日	金	○	リアルタイム授業：長谷川等伯の絵画		実技カリキュラム	
5	11月10日	金	○	リアルタイム授業：長谷川等伯の絵画		実技カリキュラム	
6	11月17日	金	○	リアルタイム授業：俵屋宗達の絵画		実技カリキュラム	
7	11月24日	金	○	リアルタイム授業：俵屋宗達の絵画		実技カリキュラム	
8	12月1日	金	○	リアルタイム授業：尾形光琳の絵画		実技カリキュラム	
9	12月8日	金	○	リアルタイム授業：池大雅と与謝蕪村の絵画		実技カリキュラム	
10	1月12日	金	○	リアルタイム授業：円山応挙の絵画		実技カリキュラム	
11	1月19日	金	○	リアルタイム授業：伊藤若冲の絵画		実技カリキュラム	
12	1月26日	金	○	リアルタイム授業：狩野一信の絵画		実技カリキュラム	
13	2月2日	金	○	リアルタイム授業：浮世絵の変遷 その1		実技カリキュラム	
14	2月9日	金	○	リアルタイム授業：浮世絵の変遷 その2		実技カリキュラム	

学習目標

近世以降の日本美術は、中世までの宗教色の濃い美術から脱し、世俗的で鑑賞性の高い美術へ変貌してゆく。本講は、桃山時代の障壁画や江戸絵画などを取り上げ、独自の色彩と形態を追求してゆく有様を見てゆく。日本美術史を従来の様式論でおさえるのではなく、イメージの解読という新たな視点から日本文化史の中に位置づけて探求してみたい。

予習・準備物

無し

注意事項

無し

評価方法

レポート提出

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

視覚文明史

担当教員 太田克彦

受講アトリエ【602】 修得単位：1単位

2023/10/02(月)-2024/02/19(月)

11:00-12:30

授業内容

古代から現代、そして未来までのパースペクティブを、視覚文化という次元から検討する。その分野は文学や演劇、ダンス、ファッションから音楽にまで広げ、それらが美術とどのように関わっているのかを学習する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月2日	月	○	西洋の発想		実技カリキュラム	
2	10月16日	月	○	東洋の発想		実技カリキュラム	
3	10月23日	月	○	死の誘惑		実技カリキュラム	
4	10月30日	月	○	生の魅力		実技カリキュラム	
5	11月6日	月	○	縄文の文化		実技カリキュラム	
6	11月13日	月	○	シンクロニシティ (共感覚)		実技カリキュラム	
7	11月20日	月	○	身体 [1] メタモルフォーゼ (変容)		実技カリキュラム	
8	11月27日	月	○	身体 [2] 手について		実技カリキュラム	
9	12月4日	月	○	身体 [3] 眼について		実技カリキュラム	
10	12月11日	月	○	戦争とアート		実技カリキュラム	
11	1月15日	月	○	アニメーションの原点		実技カリキュラム	
12	1月22日	月	○	アールヌーボーとアールデコ		実技カリキュラム	
13	1月29日	月	○	ファッションと現代美術		実技カリキュラム	
14	2月5日	月	○	表現の社会性		実技カリキュラム	
15	2月19日	月	○	建築の典型		実技カリキュラム	

学習目標

制作上の技術は必須である。しかしそれはあくまでも必要条件。名作と呼ばれている作品には、すべて優れた発想と想像力がある。したがって作品内容をより高めるための発想力を身につける方法を学ぶ。

予習・準備物

注意事項

評価方法

期末に筆記テストを行い、採点

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

英会話

担当教員 ティム・ウェイレン

受講アトリエ 【501】 修得単位：2単位

2023/04/14(金)-2024/02/09(金)

11:00-12:30

授業内容

海外の友達と会話するときや、芸術・デザインの世界の現場で英語を使うときでも、スムーズにコミュニケーションができるように、レッスンはフリートーク、リスニング演習、簡単なテキスト（プリント）の三つの部分に分けられています。リラックスした雰囲気の中で自分の英語力を伸ばしましょう。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月14日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
2	4月21日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
3	5月12日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
4	5月19日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
5	5月26日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
6	6月2日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
7	6月9日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
8	6月16日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
9	6月23日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
10	6月30日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
11	7月7日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
12	7月14日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
13	9月8日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
14	9月15日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
15	9月22日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
16	9月29日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
17	10月6日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
18	10月13日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
19	10月20日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
20	10月27日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
21	11月10日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
22	11月17日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
23	11月24日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
24	12月1日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
25	12月8日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
26	1月12日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
27	1月19日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
28	1月26日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
29	2月2日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
30	2月9日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	

学習目標

芸術やデザイン分野で活躍しようと思っている人たちに役立つ表現および単語に焦点を合わせて基本英会話レッスン。

予習・準備物

授業がリモートではなく学校で行われるようになったら、ノートと筆記用具を持ってきてください。

注意事項

評価方法

評価については主に授業への参加頻度と出された課題に対する採点をもとに行います。

本科1年/ファインアート科2年/本科3年

日本語1(留学生対象)

担当教員 蔣 燕萍

修得単位数：3単位

2023/04/12(月)-2023/6/30(金)

授業内容

9：20-10：50/11：00-12：30

・言語知識、読解、聴解の実戦練習。

・模擬試験。

※留学生対象授業。

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	AM	教室	PM	備考
1	4月12日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
2	4月14日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
3	4月19日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
4	4月21日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
5	4月26日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
6	5月10日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
7	5月12日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
8	5月17日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
9	5月19日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
10	5月24日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
11	5月26日	金		N1対策	401	実技カリキュラム
12	5月31日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
13	6月2日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
14	6月7日	水	N1対策	901	実技カリキュラム	
15	6月9日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
16	6月14日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
17	6月16日	金		N1対策	501	実技カリキュラム
18	6月21日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
19	6月23日	金		N1対策	901	実技カリキュラム
20	6月28日	水	N1対策	501	実技カリキュラム	
21	6月30日	金		N1対策	501	実技カリキュラム

学習目標

①日本語能力試験N1対策：N1の試験に合格できる力をつける。

②語彙力の向上。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

取り組み姿勢による採点

評価方法

レポート提出並びに取り組み姿勢による採点

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

フランス語I

担当教員 内田雅樹

受講アトリエ【301】 修得単位：2単位

2023/04/15(土)-2024/02/24(土)

11:00-12:30

授業内容

前期は、挨拶から始まる一連の簡単な会話表現台本として構成された<ウォームアップのためのダイアログ>を、毎時間少しずつ増やして学習する形で進めます。その実践の過程でおのずと生じる疑問を解消するべく初歩的な文法を学んでいきます。後期は、前期の反復練習を基礎としながら、日常すぐに役立つ基本表現へと展開し、その過程では、俳優の基礎訓練にヒントを得た効率のよい吸収の方法を、遊び感覚を交えながら共に体験していきます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
2	4月22日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
3	5月6日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
4	5月13日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
5	5月20日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
6	5月27日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
7	6月3日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
8	6月10日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
9	6月17日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
10	6月24日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
11	7月1日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
12	7月8日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
13	7月15日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
14	9月9日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
15	9月30日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
16	10月7日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
17	10月14日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
18	10月21日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
19	10月28日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
20	11月4日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
21	11月11日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
22	11月18日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
23	11月25日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
24	12月2日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
25	1月13日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
26	1月20日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
27	2月3日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
28	2月10日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
29	2月17日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
30	2月24日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	

学習目標

全くの初心者を対象として、フランス語の初歩的な会話表現や初級文法の習得を目指します。座学ではなく実習形式で、初回から実践的側面を重視した会話訓練に入ります。また、リアルタイムのフランスの情報を使用しながら、言語のみならず社会、文化的側面への視野も広がります。

予習・準備物

ノートと筆記具は常時必要になります。

注意事項

初回の授業で詳しいガイダンスを行います。

評価方法

出席が重視され、教場での平常点が主な評価となります。また、前期・後期のまとめの回の出席は単位取得の絶対条件になります。

日本美術史A

担当教員 北 進一

受講アトリエ 【602】 修得単位：1単位

2023/04/14(金)-2023/09/29(金)

9：20-10：50

授業内容

最初に法隆寺金堂釈迦三尊像や玉虫厨子、広隆寺弥勒菩薩半跏思惟像など飛鳥時代の仏教美術から始まり、奈良時代の興福寺阿修羅像や東大寺法華堂不空羂索観音像、平安時代の神護寺薬師如来像と東寺講堂諸仏、平等院鳳凰堂阿弥陀如来像、平安仏画、鎌倉時代の運慶仏などの仏教美術を通観する。その後、平安末期の信貴山縁起絵巻や鳥獣戯画、室町時代の雪舟・雪村などの水墨画を取り上げ、古代・中世の日本美術の本質を探ってゆく。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月14日	金	○	リアルタイム授業：飛鳥・奈良(白鳳)時代の国宝仏像		表現力	
2	4月21日	金	○	リアルタイム授業：奈良時代の国宝仏像		表現力	
3	5月12日	金	○	リアルタイム授業：飛鳥・奈良時代の国宝絵画		表現力	
4	5月19日	金	○	リアルタイム授業：正倉院の絵画		表現力	古美術研修引率の場合休講
5	5月26日	金	○	リアルタイム授業：密教の成立と平安時代の国宝仏像		表現力	
6	6月2日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の国宝仏像		表現力	
7	6月9日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の国宝仏画		表現力	
8	6月16日	金	○	リアルタイム授業：平安時代のやまと絵と四大絵巻		表現力	
9	6月23日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の四大絵巻		表現力	
10	6月30日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の四大絵巻		表現力	
11	7月7日	金	○	リアルタイム授業：鎌倉時代の国宝仏像		表現力	
12	7月14日	金	○	リアルタイム授業：鎌倉時代の国宝絵画		表現力	
13	9月8日	金	○	リアルタイム授業：水墨画の成立		表現力	
14	9月15日	金	○	リアルタイム授業：室町時代の国宝絵画		表現力	
15	9月22日	金	○	リアルタイム授業：室町時代の国宝絵画		表現力	
16	9月29日	金	○	リアルタイム授業：室町時代の国宝絵画		表現力	

学習目標

古代から中世までの日本美術は、東アジア文化圏の産物の一端として、そのイメージの源泉のほとんどを朝鮮半島や中国大陸に求めることができる。本講は、仏像・仏画・絵巻物・水墨画などを取り上げ、朝鮮や中国の作例と比較して、それらの造形（イメージ）の本質を具体的に追求してゆく。日本美術史を従来の様式論でおさえるのではなく、イメージの解釈という新たな視点から日本文化史の中に位置づけて探求してみたい。

予習・準備物

無し

注意事項

無し

評価方法

レポート提出

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

文章技法論

担当教員 太田克彦

受講アトリエ 【602】 修得単位：1単位

2023/04/10(月)-2023/09/25(月)

*留学生は日本語能力試験/美術日本語と選択

11:00-12:30

授業内容

伝えるための道具として言葉を使う前に、しりとりや回文、川柳といったナンセンスやリズムによる言葉遊びから始める。与えられたキーワードで絵を描いたあとから作文するという方法により、想像力を広げていく。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月10日	月	○			技法力	
2	4月17日	月	○			技法力	
3	4月24日	月	○			技法力	
4	5月8日	月	○			技法力	
5	5月22日	月	○			技法力	
6	5月29日	月	○			技法力	
7	6月5日	月	○			技法力	
8	6月12日	月	○			技法力	
9	6月19日	月	○			技法力	
10	6月26日	月	○			技法力	
11	7月3日	月	○			技法力	
12	7月10日	月	○			技法力	
13	9月11日	月	○			技法力	
14	9月25日	月	○			技法力	

学習目標

文章を書くことに対する苦手意識をまず払拭し、言葉を連ねる作業の楽しさを実感する。このトレーニングにより、言葉が美術制作をするときに、色や形や空間を構成するうえでより効果を上げていく役割を果たせるようになる。

予習・準備物

注意事項

評価方法

レポートによる採点